



広報

はさみ

No.391

1995年9月号



絵付けに挑戦

ながさき観光大学波佐見陶芸学部から

(6ページに関連記事)

町の人口 (8月末)

総人口	15,877人 (-1)
男	7,621人
女	8,256人
世帯数	4,208世帯 (+1)
転入	39人
転出	38人
出生	8人
死亡	10人
	() は前月比

祭り一色・波佐見の夏

カメラルポ

はさみ夏まつり

8月28日



「もうちょっとだったのにイ！」—金魚すくいから—

今年の夏も暑い日が続きました。町内の各地区では七月、八月にかけて奉納演芸会や子どもみこし、伝統芸能などさまざまな形で夏祭りがありました。以前は青年団を中心に行われていた祭りも現在では郷全体の取り組みへと変わってきていますが、祭りを楽しむ心は今も変わりません。

今年も、それぞれの会場では夏の夜の楽しいひとときを過ごすそうと、浴衣姿や家族づれなどの見物客でにぎわいました。

また、夏のイベントとして、八月六日にはやきもの公園で、サマーミュージックフェスティバルが開かれ、猛暑の中、集まった人は生の演奏を楽しみました。

八月二十八日には「はさみ夏まつり」が温泉センター周辺で行われました。今年最後の夏祭りとおつて会場は人、人、人で溢れていました。桜づつみを舞台上に飾られた提灯と一千発の花火の共演は、見る人の心を奪い、夏の夜を満喫させました。



舞台度胸満点……



夜空を飾った花火



あざやかな花火にうっとり



息のあった優雅な舞

サマーミュージックフェスティバル(八月六日)



熱演する出演者たち



戦没者慰霊祭

戦後五十年の今年、八月二十日に農村環境改善センターで南地区、二十六日に町公民館で東地区の戦没者慰霊祭がそれぞれ厳粛に行われました。式典の後、各地区の婦人会



婦人会による奉納演芸

の皆さんによる奉納演芸大会が行われました。

ワッショイ/ワッショイ/子どもみこし



鹿山神社
七月十五日



水神宮
七月十八日



金屋神社
七月三十一日

血山人形浄瑠璃

八月二十一日

太功記十段目尼ヶ崎の段



奉納演芸大会



湯無田郷
七月二十八日



川内郷
八月十日

戦後五十年

平和への誓いを新たに

南小学校で平和学習

八月九日は長崎に原爆が投下された日です。長崎県では「県民祈りの日」として定め、原爆・戦争で亡くなられた方のご冥福と平和を県民一同で祈っています。毎年、県下の多くの学校では、この日を夏休み期間中の登校日とし、平和についての学習が行われていきます。戦後五十年の今年、町内の小中学校でも子どもたちに平和の尊さを学んでもらうため、地域の方から戦争当時のようすを語ってもらう講演などを取り入れた平和学習が行われました。その一つとして、南小学校での平和学習を紹介します。

五十年前の長崎原爆投下の日もそうだったという蒸し暑い日、南小学校では体育館で平和学習が行われました。体育館には全校児童が描き持ち寄った「平和を願って」の絵画がいっぱい飾られていました。

日焼けした子供たちが並び終えると、池田校長が「今年には戦争が終わって五十年目になります。皆さんが描いたポスターを展示しての学習です。今日は、この学校で先生もなされた古達光枝さんの戦争体験についてのお話があります。平和について考えてみてください」とあいさつ。つづいて協和郷、古達光枝さん（七十

七歳）が、子どもたちを前に、戦争のようすや悲惨さを語られ、「二度と戦争はあってはなりません。人の命はみな同じです。命を大切にし、この美しい地球を守り、いじめを無くしましょう。これが正しい、正しくないかと判断できる強い人間になってください」と訴えました。

それから、児童から当時の波佐見のようすについて質問があり、古達さんは「食糧難で食糧生産に励んだ」、「当時の苦しい状況に何事にもくじけない心が養われた」などと話されました。

次に、体育館を暗幕で締め切り、戦争の状況のスライド映写がありました。その後全校児童、先生による「原爆許すまじ」の歌の大合唱のあと、みんなで平和への祈りをこめて折った「折りヅルのさきげ」がありました。そして、児童代表が「私たちの手で平和を守り続けます」と平和への誓いを力強く読み上げました。

また、児童二人が長崎原爆展を見ての感想文を発表し、平和の大切さを訴えました。再び、全校児童による「青い空」の歌が合唱され、最後に黙とう、平和への誓いを新たにしました。

整然と行われた平和学習、子供たちの心の中に平和の輪が着実に広がっています。



講演される古達光枝さん



平和の祈りをこめて合唱



熱心に講演を聞く児童



黙とうする児童

祝長寿 いつまでもお元気で

最高齢は田中幾代さんの102歳

人生八十年時代。最近は心身ともに若々しいお年寄りが増えています。

九月十五日「敬老の日」にあたり、本町の高齢者を調べてみました。

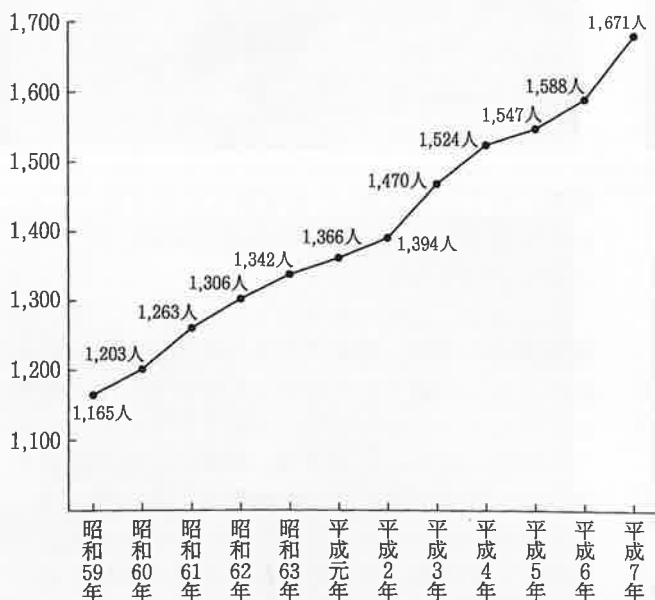
九十歳以上は、男性十九人、女性五十二人の計七十一人でこれは前年度と比べ三人増えています。

七十歳以上は千六百七十一人で、町の人口の十%を超え、その数は確実に増えています。

九十歳以上の方々を紹介し（敬称略）

氏名	年齢	住所
田中 幾代	102歳	稗木場郷
石橋 サツ	100歳	井石郷
谷村 ミサ	99歳	岳辺田郷
大分 モヨ	97歳	金屋郷
谷村 源一	97歳	川内郷
森林 ワイ	97歳	湯無田郷
田崎 ツタ	97歳	稗木場郷
吉田寅太郎	97歳	川内郷
坂口 イチ	97歳	金屋郷
本田 輝政	96歳	乙長野郷
橋口 兼藏	96歳	皿山郷
福田 タツ	96歳	皿山郷
佐々木ワキ	95歳	井石郷
福田 キン	95歳	乙長野郷
浦野 イチ	95歳	野々川郷
野口 カル	95歳	野々川郷
迎 ミツ	94歳	稗木場郷
溝口 カヨ	94歳	志折郷
中島 助次郎	93歳	稗木場郷
山本 嘉四郎	93歳	金屋郷
長崎 ダイ	93歳	永尾郷
立山 ヨシヲ	93歳	稗木場郷
平野 梅治	93歳	平野郷
溝口 ツル	93歳	稗木場郷
村田 百松	93歳	川内郷
池田 ツギ	93歳	宿郷
黒崎 セキ	93歳	田ノ頭郷
鈴木マツヨ	92歳	永尾郷
福田 健一	92歳	甲長野郷
井手 キクノ	92歳	井石郷
井手 トラ	92歳	宿郷
古達 ツギ	92歳	乙長野郷
永田 トメ	92歳	金屋郷
今里 ヒデ	92歳	稗木場郷
川原 トク	92歳	稗木場郷
野澤 榮治	92歳	野々川郷
川尻 テシ	92歳	稗木場郷
森 ユク	92歳	田ノ頭郷
高瀬 マサ	92歳	湯無田郷
福田 初朔	91歳	金屋郷
鈴木 ヨシ	91歳	稗木場郷
石本 ギン	91歳	野々川郷
渋谷 春代	91歳	鬼木郷
下田 ツマ	91歳	志折郷
神近 テツ	91歳	折敷瀬郷
木村 アキ	91歳	湯無田郷
松山 コマ	91歳	稗木場郷
辻 タキ	91歳	稗木場郷
久保田 勲	91歳	湯無田郷
岩永 ヤイ	91歳	稗木場郷
中島 喜市	91歳	小樽郷
楠本 ソヨ	91歳	折敷瀬郷
井村 キク	91歳	井石郷

町内70歳以上の人口の推移

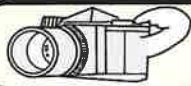


山口 ナカ	91歳	稗木場郷
中村 喜代司	90歳	湯無田郷
柿川 銀藏	90歳	岳辺田郷
松本 リキ	90歳	稗木場郷
久保田 日露	90歳	宿郷
正田 土佐一	90歳	甲長野郷
原 エイ	90歳	折敷瀬郷
安田 シツ	90歳	村木郷
平野 ユイ	90歳	湯無田郷
渡邊 コマ	90歳	永尾郷
田中 ユキ	90歳	志折郷
尾崎 シエ	90歳	乙長野郷
川島 栄次郎	90歳	平野郷
一瀬 種七	90歳	乙長野郷
小佐々 友一	90歳	稗木場郷

西村 スヤ 90歳 三股郷
田川 ソマ 90歳 湯無田郷
森 キマ 90歳 折敷瀬郷

◎平成七年九月一日現在の長寿者名簿です。
◎年齢は、九月十五日現在の満年齢です。





先生たちも波佐見の勉強

地元のことを早く知ってもらい、学校教育に生かしてもらおうと、8月3日、町教育委員会では、町内の小中高の学校の先生38人を対象に恒例の「町内史跡等めぐり」を行いました。

この日は、キリシタン墓地、三領石、畑の原窯跡など12カ所を見学。町社会教育課、中野主事の説明に熱心に聞き入っていました。また、陶芸の館では、波佐見ならではの絵付け体験も行いました。



水の中の生き物を調べてみよう

波佐見・緑と水を考える会では、波佐見川の環境を調べるため、8月8日、大村保健所の協力です宿郷鹿山橋付近の水質調査を行いました。

この日、親子連れや小学生の子どもたち約40人が参加。川に入り、石をひっくり返したり、網などを使って水中生物を採集しました。採集した中にはタニガワカゲロウ、ヒラタドROMシなどがおり、生物指標調査では、この付近はやや汚れているとの結果がでました。

波佐見の良さを知りました

—— ながさき観光大学波佐見陶芸学部 ——

ながさき観光大学波佐見陶芸学部が8月28日から29日の2日間、開校されました。

これは町観光協会が波佐見焼のよさを広く知ってもらおうと県内外の女性を対象に参加者を募集したもので今年で7回目。遠くは福岡などから19人が参加し、やきものや波佐見の歴史などを学びました。

参加者は開校式後、中尾山の窯元見学。午後からはやきもの教室で伝統工芸士の方の指導によるロクロ、絵付の体験。参加者は「見ているときと



実際にやるとでは違い、むずかしいですね」「ていねいな指導で気に入った作品ができました」などと話していました。

2日目は、梨狩りや窯業技術センター、畑ノ原窯跡公園の見学。昼食では鬼木郷の皆さんによる心のこもった郷土料理でのもてなしをうけ、最後にてびねりの実習を行ない、修了しました。

参加者の皆さんは、「大変、親切にいただきました。機会があれば、また参加したいですね」「波佐見の良さを今まで知らなかったのが残念、友達にもぜひ教えたいですね」などと感想を述べていました。



陶磁器卸見本市を開催

肥前陶磁器フェスタ95・長崎県産地卸見本市が8月23日から24日まで、勤労福祉会館と出品各社の自社展示場で開催されました。

秋から年末にかけての陶磁器の需要期を控え、毎年この時期に開かれており、町内から各々の商社が出品。全国の陶磁器卸、小売商社が招待されました。見本市協会によると、今回の売り上げは、不景気等のため、昨年より1割ほど減るだろうとの見方でした。



キャンプで自然に親しむ

集団生活の中で自然とのふれあいを図ろうと緑の少年団（宮川正道団長外16人）では、8月17日から18日まで、東彼杵町のいこいの広場でキャンプを行いました。

食事の準備では小学3年生から中学2年生の男女が協力しあい、男子が飯ごうによる炊飯、女子がおかずの調理を分担、自然に満ちた森林に親しみながら、夕食では皆で作った料理をおいしく食べていました。

早朝のひとときに奉仕作業

ライオンズクラブでは環境美化推進の一環として、8月20日、鴻ノ巣公園、甲辰園の清掃や除草の奉仕作業を行いました。

この日、早朝7時から8時まで、会員40人が参加、それぞれに分かれ、草刈り機や鎌などで手際良く草を刈り、こちよ汗をかいていました。

鴻ノ巣公園では、同じ日、野球協会でも、グラウンド内の清掃奉仕が行われました。



当時から海外輸出向けも……

町内の古窯跡を発掘し、波佐見焼の歴史を調べている町教育委員会は、このほど、高尾窯跡（皿山郷）の発掘調査を行いました。

この窯跡は17世紀後半から18世紀前半に操業していたと思われる、幅約7.5m、奥行約5.0mの階段状連房式登り窯です。

物原の発掘品から、最初は海外輸出向けの製品を作っていたと見られています。

ひろば

シリーズ

人



町社会教育指導員

中村 隼夫 さん(61)

(折敷瀬郷)

「これまで教職員として四十年間、皆さんのお世話になりましたので少しでもお役に立てればと思ひまして」と町社会教育指導員になられて一年半の中村さん。
大人から子どもまでを対象とした生涯教育に携われ、特に高齢者のための講座の開設や運営、愛のテレホン子ども相談を担当されています。
「最近のいじめ問題では、その背景に家庭教育があると思ひます。いじめをなくすには、学校・地域・家庭の連携を図り、それに『思いやりの心を育て、お互いの立場を認め合う家庭づくり』が最も大切ではないでしょうか」と、子ども相談を通しての感想を話されました。



飛び出せ！青春

太田 順子 さん(23)

- ◆住所 折敷瀬郷
- ◆勤務先 文翔窯
- ◆好きな言葉 精誠を尽くす
- ◆趣味 洋裁・ドライブ(バイク)
- ◆まちに一言 図書館を作ってほしい

両親から
兄ちゃんのように

元気な子に育ってね



中 島 なつきちゃん

(稗木場郷)

H. 6. 9. 25生まれ

中島 雅 則 さんの長女
小百合

よい子
つよい子
元気っ子

このコーナーに登場していただく、満一歳前後の子どもさんを募集しています。掲載希望の方は役場商工企画課(八五二-111)まで連絡してください。(締め切りは毎月二十日です)



両親から
なによりも
元気に育ってほしい



青 木

けん
謙 ちゃん
(井石郷)

H 6. 9. 6 生まれ

青木 希 好 さんの長男
節 子

パチリ

「ゴールを目指して
ラストスパート！」



8月27日子ども水泳大会
ビート板競争
(中央小学校プール)

サークル紹介



波佐見混声合唱団

歌をより多くの人に親しんでもらうために結成して3年。現在団員数は三十五名、男性十七名、女性十八名で年齢は二十歳から六十歳、職業も自営業、会社員などさまざまです。これまで、町民音楽祭、第一回定期演奏会など出演し、素晴らしいハーモニーで観客に感動を与えています。練習は毎週水曜日、公民館で行われており、目標としては定期演奏会を続けること、それに文化会館のオーブンニングに「第九」を演奏できればとのこと。また、活動を通じて心のゆとりが生まれればと考えられています。十月二十八日には新装になった中央小体育館で第二回定期演奏会が予定されており、一人でも多く聴きにきてくださいとのこと。

芸文報

俳句

氷菓舐むる童女清しき眸をもてり
寝められて通院にまた藍日傘
清人の訃記念樹の柿の若葉して
片陰の老婦ロダンの塑像めく
お薄点つ落とし文てふ和菓子あり
新諸を引く手応へのありにけり
帰省の子待つ古い母の大掃除
雲迅し富士の晴れゆく土用入り
除幕して大陶壁画日に灼くる
夏衣亡き父の忌も古りにけり
織月や昼の火照りの冷めぬ空
原爆忌庭のカンナの倒れ居り
涼み台に唄ひし父の顔浮かぶ
梅雨明けて手足動かす夕涼み
燦めきて海平らなり雲の峰
よく通る茶の間の風や夏知らず

楠本 スエ
久保田 富
田崎 房代
疋田美智子
松添 英子
村川富士江
森 小夜子
山口美由喜
(若葉句会)
一瀬マサエ
小柳 タニ
岳村 亘子
田島 静枝
中村 ハル
野沢 スイ
馬場 百枝
古達 光枝
(すなお句会)

暑さも吹き飛ばす 親子のふれあい

〓 中学校親子交歓球技大会 〓

スポーツを通じ、親子のふれあいを深め、子どもたちの健全な成長を願って、8月6日、中学校親子交歓球技大会が行われました。

男子は、今年から新しくキックベースボールを取り入れ、中学校、甲辰園、鴻ノ巣の各グラウンドで、子どもたちが1回から4回まで、それ以降7回までをお父さんたちが試合を行いました。



▲ナイスキック！
お父さんたちによるキックベースボール

また、女子のミニバレーボールは中学校体育館と勤労者体育センターに分かれ、1セット目が子ども、2セット目をお母さん、3セット目を親子混成チームで試合を行いました。

猛暑の中、どの会場でも親子一緒とあって、ハッスル、和気あいあいのプレーが見られ、「がんばれ」の歓声が飛び交っていました。

主な成績

- (ミニバレーボール) (中学校)
 ①折敷瀬 B ②金屋 B
 ③川内、永尾、(体育センター)
 ①野々川 ②小樽 ③田ノ頭、折敷瀬 A
 (キックベースボール) (中学校)
 ①鬼木 ②協和 (甲辰園)
 ①宿 A ②志折・平野 (鴻ノ巣)
 A) ①井石 ②金屋 B (鴻ノ巣)
 B) ①乙長野 ②金屋 A



▲ヤッターね
子どもたちのミニバレーボール

県少年軟式野球選手権大会

波佐見パイレーツ準優勝

(学童の部)

波佐見中学校は2回戦で惜敗

波佐見パイレーツの皆さん



クラブに接戦の末、8対6で逆転勝ち。準決勝では全国大会にも出場した長崎ファイターズに5対1で完勝、決勝へ進出しました。

決勝では旭クラブとの対戦。初回の4失点が影響、試合の波に乗れず、1対6で敗れ、準優勝となりました。

一方、東小ジャイアンツは、2回戦で優勝した旭クラブと対戦、健闘しましたが3対5と惜しくも敗れました。

また、中学生の部が8月19日から西彼西海町スポーツセンターで開かれ、郡代表で波佐見中学校が出場しました。

1回戦西海北に7対0と勝ちましたが2回戦で高来に3対4で惜しくも敗れました。

第24回県少年軟式野球選手権大会学童の部が7月29日から30日まで、長崎市営神ノ島仮設野球場で県内の各地区予選を勝ち抜いてきた14チームが参加して行われました。

本町から東彼代表として波佐見パイレーツ、東小ジャイアンツが出場しました。

波佐見パイレーツは1回戦、湯江少年クラブと対戦、投打で圧倒し、13対2で2回戦へ進出。2回戦でも強豪の大村

11回子ども水泳大会

元気に水しぶき

第11回子ども水泳大会が、8月27日、中央小学校プールで開かれました。

この日は午前中、大雨で大会開催が危ぶまれましたが、天気も持ち直し予定どおり行われ、町内3小学校から約130人が参加。25m平泳ぎなど27種目に子どもたちの元気な泳ぎが見られました。応援席は、お父さんやお母さんたちの姿でいっぱいとなり、盛んな声援を送っていました。

優勝者は次のとおりです。



- 「25mビート板」 3年男子 宮崎圭太(南)、3年女子 福島貴子(東)、4年男子 久保田貴博(中央)、4年女子 松尾春菜(中央)
- 「25m平泳ぎ」 4年男子 永田琢也(中央)、4年女子 本多祐子(南)、5年男子 山口啓太(東)、5年女子 田崎美沙都(南)、6年男子 広瀬正幸(東)、6年女子 前田のぞみ(中央)
- 「遠泳」 3年男子 溝上弘訓(東)、4年男子 坂本皓祐(南)、4年女子 佐々木淳美(南)、5年男子 吉武純一(東)、5年女子 古家悠子(東)、6年男子 吉田龍生(東)、6年女子 柿本典子(南)
- 「ハマ拾い」 3年男子 島中成徳(南)、3年女子 松添静子(南)
- 「25m自由形」 4年男子 永田琢也(中央)、4年女子 本多祐子(南)、5年男子 山口啓太(東)、5年女子 古家悠子(東)、6年男子 広瀬正幸(東)、6年女子 柿本典子(南)

炎天下に 暑さに負けずにプレー

町テニス協会ダブルス大会

平成7年度町テニス協会会長杯ダブルス大会が7月30日、鴻ノ巣公園テニスコートで行われました。

この日は、炎天下の中に町

内外から多くの参加があり、暑さに負けずにハッスルプレーが展開されました。主な試合結果は次のとおりです。

- 男子I部
 - 優勝 古賀正敏(村木)
 - 楠本敏行(川棚)
 - 準優勝 田島久喜(村木)
 - 村川浩記(川内)
- 男子II部
 - 優勝 阪本安樹(稗木場)
 - 松尾朋宏(協和)
 - 準優勝 橋口巻雄(皿山)
 - 福田宏也(永尾)
- 女子の部
 - 優勝 田嶋いずみ(村木)
 - 原田由紀子(折敷瀬)



大会に参加された皆さん

準優勝 楠本久枝(川棚)
山口あきの(村木)

コートで親ほくを深めよう

南小PTA母親ミニバレーボール大会

8月27日、勤労者体育セン



ラリーの応酬

ター・中学校体育館で、南小PTA母親ミニバレーボール大会が行われました。この大会は、会員の親ほくを図り、PTA活動を盛り上げるため、毎年行われているものです。

この日は22チーム、約200人が参加。蒸し暑い中に、コートでは、熱いプレーが展開され、アタックが決まるたびに大きな歓声が飛び交って

いました。

終始、和やかな大会で、お母さんたちはさわやかな汗を流し、親ほくを深めていました。主な成績は次のとおりです。

- ①稗木場B、②志折A、③田ノ頭A、④乙長野A

おわび

8月号のビーチバレーボールの記事でさわやかチームメンバー辻和也さんの住所が(宿)となっていました(岳辺田)の誤りです。おわびして訂正します。



最優秀の折敷瀬西老人クラブの花壇

最優秀に 折敷瀬西老人クラブ

第20回花いっぱい運動花壇コンクール

平成七年度の町花いっぱい運動花壇コンクールの審査会が八月二十五日に開かれ、折敷瀬西老人クラブの花壇が見事最優秀賞に輝きました。今年で二十回を迎えた花壇コンクールは、町内の二十五花壇が審査対象。老人クラブや緑の少年団が丹精込めて育てたサルビアやマリゴ、ゴルド、ポーチュラカなどの花が咲き誇った花壇を、一カ所一カ所ていねいに審査していき

ました。審査には、大村農業改良普及所、郷総代、婦人会、老人クラブ、造園業者代表などの六人が当たり、造園の工夫や配置配色のアイデア性などの設置状況、花付きや葉の状態などの成育状況、土づくりや病害虫駆除などの管理状況、花壇名称の表示や地域への普及性など四つの観点から審査しました。審査員からは「今年も猛暑の中、水かけや除草など苦労されながら良く管理されている」、「連作障害もあり、土づくりも大切」などの感想が出されていきました。なお、今回のコンクールの結果は次の表のとおりです。

平成7年度町花壇コンクール結果

	団体名	花壇設置場所
最優秀賞	折敷瀬西老人クラブ	折敷瀬集落センター
優秀賞	乙長野	乙長野公民館
〃	平野	平野公民館横
〃	甲長野	甲長野公民館
入選	村木	村木コミュニティセンター
〃	岳辺田	岳辺田東前寺前
〃	鬼木	鬼木グラウンド
〃	折敷瀬東	舞相会館
努力賞	湯無田上・中	産業会館
〃	皿山	皿山駐在所前
〃	緑の少年団	農村環境改善センター

作文紹介

子ども地球環境作文コンクール入賞

ぼくのホタルマップ

東小四年 林田 書人(湯無田)

「あつ。いたいた！」
弦が、ころげるように車からおりて行きました。ぼくもあわててとび出して行きました。まっくらな川のそばでは、下の方でピカ、上の方でピカ、草のところでピカピカ。きみどり色の光が、あちこちでついたりきえたりしています。まるで、ホタルのお祭りのようでした。

ぼくと弦は、ホタルはっけん団員です。週に二回ぐらい、決めた所を見に行つて、かんさつ日誌に記録します。六月十日、晴れ、今日は七回目のかんさつの日です。かい中電とうでてらしてみると、温度は二十一度ありました。ホタルの数は二百ぴき近くもいました。

それを聞いてぼくは、ホタルにとっても悪いことをしているような気持ちになりました。ぼくの心の中で、きみどり色の光がついたりきえたりして「助けて」と言っているような気がしました。

ホタルマップには、ホタルの発生数を、丸の大ききで表してあります。今年のマップには、どのくらい丸がでるか少し心配です。

これからのマップには、大きな丸がたくさんつくような、自然にやさしい町にしていきたいと思ひます。

このホタルはっけん団は、ぼくたちの町の「波佐見・緑と水を考える会」の人たちがつくったものです。町中のあちこちの川をかんさつして、さいごに「ホタルマップ」を作ります。ぼくも去年マップをもらって、来年はぼくも、

平成七年国勢調査

私のまち 好きなまち 皆がささえる国勢調査

十月一日現在で、平成七年国勢調査が全国一斉に行われます。国勢調査は、大正九年（一九二〇年）から五年ごとに行われており、今回の調査は十六回目になります。

この調査は、赤ちゃんはもちろん、日本に住んでいるすべての方が対象です。調査の結果は統計としてまとめられ、二十一世紀に向けた各種の計画や福祉対策、住宅対策や防災対策など、国や都道府県、

市区町村の行政の重要な基礎資料となります。

九月下旬から調査員が各世帯にお伺いして、調査票と調査票の記入の仕方を配布し、記入をお願いいたします。その後、再度訪問して調査票を集めます。

調査員をはじめ調査関係者が、調査票の内容をほかに漏らしたりすることはありません。また、調査票に記入された内容は、統計を作る目的以外に使用されることはありません。皆様のご協力をお願いします。



国勢調査長崎県人口 予想クイズ

【問題】 平成7年10月1日現在の長崎県の人口は何人でしょうか。

応募資格／長崎県内在住者

応募方法／ハガキに予想人口、氏名、年齢、住所、電話番号を記入。（ハガキ1枚に予想人口は1点のみ）

締め切り／10月16日（月）

賞金／1等 5万円………1名
2等 3万円………2名
3等 1万円………10名
残念賞 図書券… 100名

あて先／〒850長崎市江戸町2-13

長崎県統計課内「人口予想クイズ係」

ヒント／平成6年10月1日の人口は1,547,640人

当選発表／平成8年1月上旬に当選者本人あてに通知します。



認定農業者に 赤松英樹さん (田ノ頭郷)

八月二十二日、本町の認定農業者として、田ノ頭郷赤松英樹さんが認定されました。七月の高尾さん(田ノ頭郷)に続き、本町の認定農業者の第二番目となります。赤松さんは農業を専業とする青年農業者です。赤松さんの今後のご活躍を祈念いたします。

農地は、あなたにとって貴重な財産であるとともに、自由に生産や移動もできない有限な資源です。農地は、食糧の生産や国土環境の維持、保全など、非常に大切な役割を担っています。だからこそ、農地には土地改良などの公共投資がなされたり、固定資産税をはじめ、売買や相続時などにも税の優遇措置が認められています。「農地は荒らさずに作るも

の」が農地を持つ人の努めだと思えます。きちんと耕作されているからこそ、農地としての役割が果たされるのです。耕作放棄のまま放っておくと、その機能を損なうばかりでなく、いろんな問題を生じることがあります。農業委員会では現在、遊休荒廃農地をなくす運動に取り組んでいます。ご理解とご協力をお願いします。

波佐見町から 遊休・荒廃農地を なくしましょう



細菌性食中毒について

東彼医師会 岩永 紘一
(東彼杵町)



細菌、ウイルスなどが口から入り、腸管に定着、増殖し発生する病気を感染性腸炎といい、細菌性食中毒も飲食物を介して発病し、感染性腸炎の中に含まれ、集団発生の時、食中毒と言われる。

衛生環境の向上で赤痢などの法定伝染病は激減したが、食中毒は毎年、梅雨から夏にかけて発生し、発病数は昭和27年以降あまり変わらない。

腸炎ビブリオ、サルモネラ、病原大腸菌が三大起因菌として挙げられる。菌が食品の中で増殖し毒素が産生され、それを食べるにより腸炎を起すのを毒素型といい、黄色ブドウ球菌やボツリヌス菌

食中毒がある。

サルモネラ腸炎……原因食品は汚染された肉や卵、ソーセイジなどが多く、10〜24時間で発病し、発熱・悪心・吐き気・腹痛・下痢が起こる。発熱は、急に38〜40℃に上昇し4〜5日で平熱となる。

予防……加熱、ボイルをきちんとし、食肉類の生食を禁止、食品の室温放置の禁止、生肉、生物に触れた包丁、まな板、機械類を清潔にする。

腸炎ビブリオ……6〜10月の夏に多い、刺身や寿司など生の魚介類が原因食となる。10〜18時間で発病し、急激な上腹部痛、下痢、吐き気が起こり、熱は必発でなく脱水で死亡することもある。

7〜9月に加熱処理、低熱管理、熱に特に弱く、食塩を好むが真水に弱いので真水で良く洗う。

ブドウ球菌食中毒……大量のブドウ球菌によって汚染された食物(折り詰、弁当、ケーキ類など)を食べて、1〜3

時間ぐらいいして、吐き気、嘔吐、腹痛、下痢が起こる。発熱なし。食品が汚染され、菌が増殖し、ブドウ球菌の産生するエンテロトキシンという毒素でおこる。

予防……化膿創、湿疹、手荒れの手指で調理、加工しない。食材料、調理・加工品を低温管理する。

ボツリヌス食中毒……ボツリヌス菌によって産生された毒素による食中毒。本菌は熱に強く酵素のない所で、汚染された食品を缶詰めや真空パックすると菌が増殖し、毒素を産生する。

昭和59年、熊本で発生したカラシレンコンによる中毒が記憶に新しい。しゃべりにくい、呼吸がしにくいなどの神経症状が出現する。これら感染性腸炎の治療は抗生物質を用いますが、毒素型、ウイルス性のものには無効です。ボツリヌス食中毒には抗毒素血清による治療が必要です。

食中毒は暑い季節に多く発

生するので、清潔にして、できあがった食品は早く食べるか、低温保存し、高温で殺菌して食べることが大切で、おかしいと思ったら食べないことです。

こんにちは栄養士です

おいしい料理作りに

香辛料を

香辛料は香り、辛味、苦味、色によってそれぞれ性質が違います。このうちもっとも利用度の高いのは辛味成分です。唐辛子、こしよ、山椒、生姜など口に含んでピリッと感じるもの(ホットタイプ)や、わさび、からし、玉葱、にんにくなど鼻にツーンとくるもの(シャープタイプ)があります。

これらは味覚に刺激を与え食欲増進に役立つだけでなく、暑かった夏の食欲不振による体調回復のためにも有効な生理機能をもつ香辛料を、おいしい料理にほどよく生かしましょう。

健康テレホンプログラム

9 月	
月	女性器出血
火	血便があったら
水	血尿があったら
木	痰に血が混じったら
金	血を吐いたら
土・日	最近の抗ガン剤治療

10 月	
月	げっぷ・胸焼け
火	スポーツによる肉離れ
水	唾液の働きとお口の病気
木	子どもの腹痛
金	スポーツによる下肢の障害
土・日	ご存じですか? 寝たきり老人医療福祉

佐世保 ☎ 23-4300

※祝祭日は前日のテープが流れます

秋の行政相談週間(10月15日～21日)

行政相談とは、毎日の暮らしの中で、道路や環境、衛生など国や県、町などの役所に対する要望や意見を聞き問題解決を図ることを目的としています。

- ◇苦情はあるが役所に行って直接言いにくい。
- ◇どこに申し出たらいいのかわからない。
- ◇役所に苦情を言いたいが、直接出向きたくはない。

という人も少なくないでしょう。その時は、行政相談委員さんに、口頭、電話、手紙のいずれでも結構ですので相談してください。

本町の行政相談委員さんは、野々川郷の久保田 芬さん(☎85-3726)です。



行政・人権・心配ごと 合同相談所開設

役所に対する苦情・要望をはじめ、人権に関すること、家庭内での悩みなどなんでも結構です。気軽に相談してください。

(相談は無料で秘密は固く守られます)

- ◆期日 10月18日(水)10:00～16:00
 - ◆場所 役場相談室
- なお、10月4日の人権相談は休みます。

劇団風の子「兵六どんのチャカポッポ」開催

- 日時 9月28日(水)午後7時～
 - 場所 勤労者体育センター
 - 主催 はさみ子ども劇場
- 一般の方も当日券で入場できます。詳しくは事務局(☎85-6489)へお尋ねください。

危険物取扱者試験及び試験準備講習会

〈危険物取扱者試験〉

- 種類 甲種・乙種(全類)及び丙種
- 日時 平成7年11月26日(日)午前10時
- 場所 長崎県立大学、県立佐世保工業高校
- 願書受付 平成7年9月25日から10月6日

〈試験準備講習会〉

- 種類 甲種第4類及び丙種
- 日時 平成7年10月25日・26日(乙種第4類)
平成7年10月27日(丙種)
- 場所 佐世保市稲荷町2～28サンライフ佐世保(乙種第4類)、佐世保平瀬町佐世保市消防局(丙種)

願書受付 平成7年9月18日から10月6日
※詳しくは、消防局予防課危険物係(☎23-5121)にお尋ねください。

⑩ 広報はさみ 1995.9

年金受給者の死亡届はすみやかに

国民年金受給者が死亡されたときは、すみやかに届け出をお願いします。届け出をされないと、年金が引き続き支給され、後で払い戻しの恐れがありますので、ご注意ください。

1. 年金を受ける権利は死亡すると消滅します。
◆14日以内に「国民年金受給者死亡届」を提出してください。
2. 年金を受けている人が死亡し、その人が死亡するまで受けとるはずだった年金は、請求すれば遺族が受けられます。
◆すみやかに「未支給年金請求書」を提出してください。

なお、届け出の際には、印鑑、年金証書、戸籍謄本、住民票謄本などが必要です。

厚生年金受給者が死亡されたときは、諫早社会保険事務所(☎0957-25-1661)または、役場で毎月1回行われている年金相談の折に、手続きに来てください。…詳しくは役場年金係へお尋ねください。

行政書士無料相談会

行政書士会大村支部では、行政書士無料相談会を開催します。お気軽にご相談ください。

- 日時 9月29日(金)10時～13時
- 場所 波佐見町役場 会議室
- 相談内容 農地関係、建設業・風俗営業、車庫証明・登録、会社設立・増資、相続・帰化、里道水路払い下げ、金銭、不動産貸借

動物愛護週間 9月20～26日

動物は正しく飼いましょう



第40回記念県展の開催(佐世保会場)

- ◎佐世保会場 佐世保市博物館美術センター
- ◎会期 10月5日～15日
- ◎部門 日本画・洋画・デザイン・工芸・写真・書・彫刻
- ◎入場料 (佐世保会場) 一般・大学 200円
高校生 150円、小・中学生 100円
- ◎問合わせ先 県展事務局(☎0958-25-6341)

長崎県発明くふう展

募集作品

- (1)平成3年1月1日以降特許庁に出願した特許・実用新案・意匠で広く実施化されていないもの。
- (2)社団法人発明協会発行の「公開技報」に掲載、または申込み済みのもの。
- (3)上記のほか、産業上または、日常生活上特に有益な発明、考案等。(権利取得予定のものは応募前に出願しておくこと)

応募資格

県内在住の個人及び、中小企業勤務者。

募集期間 9月1日～9月29日

詳しくは、〒856大村市池田2-1303-8
県工業技術センター内(社)発明協会長崎県支部(☎0957-52-1144)へお尋ねください。

児童合唱団員

平成7年度後期団員を募集します。

- ★対象 原則として小学3年以上の男女
- ★募集締切 9月29日(金)
- ★定例練習 毎週土曜日 午後2時～4時
町公民館
- ★会費 月額1,000円、入会金2,000円
- ★指導 井手敏彦さん、井手紀子さん、
浦川唱子さん、森 葉子さん

※合唱団では制服に使用する紺のヒダスカート(中学校で使用されている)を必要としています。不要になったものをお持ちの方で提供していただける方は、ご連絡ください。

詳しくは、児童合唱団事務局(☎85-2034町公民館内)へお尋ねください。

休日当番医	9月23日	国立療養所川棚病院(川棚)	(82)3121
	24日	国立療養所川棚病院(川棚)	(82)3121
	10月1日	本川医院(川棚)	(82)2010
	8日	協和クリニック(波佐見)	(85)7570
	10日	カナザワ内科クリニック(川棚)	(83)3727
	15日	岩永医院(東彼杵)	0957-(47)0014
	22日	波佐見病院(波佐見)	(85)7021
	29日	みやた小児科医院(川棚)	(82)3735

町の事業

8月に発注した町の工事をお知らせします。

- ▷町道山田川内線舗装工事 412万円(山口組)
- ▷中尾陶芸の里交流館新築工事 5,716万円(小佐々建設)
- ▷中尾陶芸の里づくり整備工事(1工区) 978万円(山栄建設)

「ミンボーカウンセリングセンター」開設

川棚警察署では、暴力団並びに右翼標榜暴力団からの被害防止とこれに絡んだ困り事についての解決をはかるために、ミンボー相談を目的とした「ミンボーカウンセリングセンター」を開設します。
お気軽にご相談ください。

日時 9月25日～29日まで

(午前10時から午後5時まで)

場所 川棚警察署3階小会議室

相談内容 暴力団、右翼標榜暴力団等が絡んだ民事介入問題等

募

集

長崎高等技術専門校生

平成8年度入校生を募集中です。

専攻科目 自動車整備科、溶接技術科、NC技術科、電気技術科、服飾デザイン科、インテリア科、建築設計施工科、設備科、塗装デザイン科

応募資格 全科目高等学校卒業生、または同等以上の学力を有すると認められる者、男女は問いません。

履修期間 1年間(ただし自動車整備科は2年間)

募集日程 第1回募集(願書受付)平成7年9月18日～10月20日

第2回募集(願書受付)平成8年2月1日～3月4日

詳しくは、長崎高等技術専門校へお問い合わせください。西彼杵郡長与町高田郷2018(☎0958-56-8151)

自衛官等

◎防衛大学校学生

資格 高卒(見込み)で21歳未満

受付 9月18日～10月16日

試験 11月11日～12日

◎防衛医科大学校学生

資格 高卒(見込み)で21歳未満

受付 9月18日～10月16日

試験 11月4日～5日

◎看護学生

資格 高卒(見込み)で22歳未満の女子

受付 9月18日～10月20日

試験 10月31日

※申し込み、問い合わせは自衛隊大村募集事務所へ(☎0957-52-6217)

今月のこよみ

9 月 (長 月)		9 (月)	合同慰霊祭 (勤労者体育センター)
20 (水)	3歳児健康診査〔H4. 2～5月生〕(農村環境改善センター 9:00～9:30・13:00～13:30)	10 (火)	町民大運動会 (波佐見中学校グラウンド)
21 (木)	リハビリの集い (農村環境改善センター13:00～15:30)	11 (水)	中国語講座 (町公民館18:30～20:00)
22 (金)	1歳6カ月児健康診査〔H6. 2月～4月生〕(農村環境改善センター13:00～13:20)	12 (木)	リハビリの集い (町公民館13:00～15:30)
23 (土)		13 (金)	
24 (日)	県軟式野球選手権東彼大会 (鴻ノ巣グラウンド)	14 (土)	
25 (月)	乳児健康相談 (勤労福祉会館 9:30～11:00・13:00～15:00)	15 (日)	学童野球波佐見大会 (鴻ノ巣・甲辰園グラウンド)
26 (火)	食生活改善推進員実践講座合同研修会 (鴻ノ巣グラウンド、雨天時 農村環境改善センター) 中国語講座 (町公民館18:30～20:00)	16 (月)	愛のテレホン子ども相談(町公民館 9:00～18:00) 母親教室〔母子手帳交付〕(町公民館 9:30～10:30)
27 (水)	基本健康診査結果説明会 (勤労福祉会館 9:00～9:30・13:00～13:30)	17 (火)	ナイター受付 (町公民館18:00～) 体育館利用調整会議 (町公民館19:00～) 妊婦教室(農村環境改善センター13:00～16:00)
28 (木)	基本健康診査結果説明会 (内海産業会館 9:00～9:30・13:00～13:30)	18 (水)	行政・人権・心配ごと合同相談(役場10:00～16:00) ツベルクリン反応検査 (勤労福祉会館14:00～14:30)
29 (金)	基本健康診査結果説明会 (永尾改善センター 9:00～9:30・13:00～13:30)	19 (木)	結核検診 (直接撮影:対象者には通知します)
30 (土)		20 (金)	趣味の園芸教室 (町公民館19:30～21:30) BCG (勤労福祉会館14:00～14:30)
10 月 (神無月)		21 (土)	
1 (日)	壮年野球東彼大会 (鴻ノ巣グラウンド) 平成7年国勢調査	22 (日)	学童野球波佐見大会 (鴻ノ巣グラウンド)
2 (月)	愛のテレホン子ども相談(町公民館 9:00～18:00) 母親教室〔母子手帳交付〕(町公民館 9:30～10:30)	23 (月)	
3 (火)	ナイター受付 (町公民館18:00～)	24 (火)	中国語講座 (町公民館18:30～20:00)
4 (水)	乳児健康相談〔H7. 6月生〕 (勤労福祉会館 9:30～10:00)	25 (水)	乳児健康相談 (農村環境改善センター 9:30～11:00・13:00～15:00)
5 (木)	健康相談 (農村環境改善センター 9:30～11:00 役場13:00～15:30) 高齢者大学 (～6日県外研修)	26 (木)	いきいきパラリンピック (大村市)
6 (金)		27 (金)	
7 (土)		28 (土)	
8 (日)	東彼会長杯野球大会 (鴻ノ巣グラウンド)	29 (日)	
		30 (月)	
		31 (火)	
		▶心配ごと相談…毎週水曜日 (役場相談室 13:00～16:00)	
		▶不用犬回収……第1、2、3、4金曜日 (役場 8:30～10:00)	

来月の納金 (10月)

- 町県民税
- 国民年金保険料
- 国民健康保険料
- 水道使用料

子の名 保護者 住所

川本	馬場	猿渡	池田	中島	太田
麻衣	淳	海斗	あり	早紀	繁光
仁	繁信	慎市	幸一	啓三	三股
田ノ頭	宿	折敷	井石	湯無	郷
郷	郷	郷	郷	郷	郷

お誕生おめでとう

香典返しにかえて

宿 郷 河上 丈 市様
御母堂故河上 ハル様
甲長野郷 福 田 幸 雄様
御母堂故福田 ツル様
小樽郷 藤 川 ハツエ様
御主人故藤川 正七様
永尾郷 太 田 計 次様
御夫人故太田 菊枝様
乙長野郷 中 島 末 子様
御主人故中島 信夫様
湯無田郷 下 村 徳 則様

善意の窓

御母堂故下村 タカ様
中尾郷 松 尾 美母里様
御主人故松尾 和記様
乙長野郷 尾 上 シ モ様
御主人故尾上 次郎様
金一封
金屋郷 松 尾 均様
以上の方々から本町社会福祉事業資金に寄付していただきました。
それぞれの寄付に対し厚くお礼申し上げます。
波佐見町社会福祉協議会

ストップ ザ・交通事故

1月から8月に発生した町内の事故の状況をお知らせします。

・発生件数	41件 (+2)
・死者	4人 (+3)
・傷者	48人 (-3)
・物損	128件 (-1)
・飲酒運転検挙	20人

()は前年同月比

交通事故巡回相談

開催日	9月22日(金)
	10月27日(金)
時 間	10時~16時
開催場所	川棚町役場

春口	山口	松田	立石	野澤	田崎	溝口	中嶋	楠本	古瀬
静夫	和三	國男	健治	オセ	エツ	武幸	ハル	正雄	中尾
稗木	宿	宿	金屋	野々川	野々川	永尾	永尾	永尾	郷
郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷	郷
84歳	66歳	62歳	67歳	89歳	92歳	76歳	64歳	81歳	75歳

おくやみ申し上げます



福祉月間

中村 光昭 湯無田郷
山口 早苗 嬉野町
金田 恒久 大 阪 市
北村 直子 金 屋 郷
太田 浩毅 川 棚 町
永尾 さつき 折敷瀬郷
松本 和利 折敷瀬郷
中野 純 塩田町

ご結婚おめでとう

松尾 毅介 憲幸 乙長野郷
井石 悠大 和治 平野郷

秋の全国交通安全運動

九月二十一日から三十日まで

町内では、今年に入り、早くも四件四名の交通死亡事故が発生しています。しかも、そのほとんどが高齢者自らがおこしたり、被害にあつたりしたものです。高齢者の事故の特徴は、次のとおりです。

- ▽信号を無視して横断した。
- ▽駐車中の車の間を通り抜け、道路へ飛び出した。
- ▽夜間、黒っぽい服装で外出した。
- ▽見通しの悪い交差点を安全確認せずに横断した。

このような交通事故を防ぐために大切なことは、それぞれが相手の立場や考え方を理解し、お互いが安全に心掛けて、正しい運転や歩行をすることです。

交通安全について、この機会に高齢者や子どもを含め、家族みんなで話し合ってみてください。

10月10日(火) 体 育 の 日 「健康づくり 町民大運動会」

場所/波佐見中学校グラウンド

家族そろって参加しましょう。

「職場・クラブ対抗リレー (男子3名・女子3名、計6名)」を募集します。

申し込み・問い合わせは役場商工企画課 (☎85-2111) へ。